

北区自治協議会 会議概要

平成 30 年度 第 6 回 北 区 自 治 協 議 会	
開催日時	平成 30 年 9 月 20 日 (木曜) 午後 1 時 35 分～午後 2 時 40 分
会 場	北地区コミュニティセンター2階 大ホール
出席者	<p>委 員</p> <p>倉島敏弘、松田正實、赤間松次、阿部康夫、五十嵐隆吉、山賀好郎、渡邊正廣、渡邊正之、五十嵐紀子、工藤真美、後藤静枝、小林啓一郎、曾我美智緒、高口和則、高橋正寿、真壁麻優、村中美和子、阿部美恵子、梅津玲子、岡昌子、本間久文、阿部恵美子 計 22 人</p> <p>(欠席：本間藤雄、若月則子、阿部淳一、上松鉄雄、内川えつ子、川居栄子、川島朝臣、若尾明弘)</p> <p>* 敬称略</p>
	<p>事務局等</p> <p>〔北区役所関係〕 区長、副区長兼地域総務課長 (以下「副区長」、区民生活課補佐、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、北区農業委員会事務局長、下水道室長、消防局北消防署長、北区教育支援センター所長、豊栄地区公民館館員、地域総務課長補佐 (2 人)、課員 4 人 計 18 人</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 報告事項</p> <p>(1)新潟市北区役所庁舎整備事業 基本設計について</p> <p>◎報告資料 1-1~4 に基づき、副区長が説明を行いました。</p> <p>【主な質問・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の豊栄地区公民館には、2 階に給湯室が無く困っていた。新庁舎に給湯室はあるのか。 →表示していないが、給湯室は各階に設置される予定である。 ・調理室はないのか。 →新庁舎内部では設置予定はないが、調理室が欲しいという要望は既に挙がっており、現庁舎新館を葛塚コミュニティセンターと公民館貸館に整備する際に設置するかどうか、今後検討したい。 ・喫煙への対応はどうか。 →東京 2020 年オリンピック・パラリンピック競技大会に合わせた受動喫煙対策により、国内の行政庁舎は敷地内禁煙となる。新しい北区役所についても、敷地内は禁煙とし、喫煙室も整備しない予定。 ・屋上階は一般に開放するのか。北区では高所から眺められる建物が少ないため、開放されると有難い。また屋上階に非常用発電設備を設置し、停電時 3 日間分の電力を確保するということだが、3 日間発電できるガソリン等を備蓄

内 容

- するということか。
- 屋上階は開放しない予定である。発電設備については、ご指摘の通り、3日分の発電用ガソリンを備蓄する。
- ・区役所と公民館が一緒になるということだが、土休日も公民館部分を利用できるのか。またおおよそ建物全体の大きさは、縦横何メートルになるか。
- 現在、公民館の休館日は毎月第一日曜日と年末年始のみで、9時から21時半まで開館しており、整備後も同様の取り扱いになる。建物の大きさは縦約44メートル、横約36メートルである。
- ・公民館部分の大講堂の大きさについて、現在との比較値を教えて欲しい。
- 現在の大講堂の面積は330平方メートル、新しい大講堂は315平方メートルの予定。
- ・3階の公民館部分に若者の居場所は用意されるのか。心の弱い子どもたちや不登校の若者等にとっての居場所もあって欲しい。
- 3階のホワイエには、学習等に利用できる机や椅子を用意し、1階の交流スペースが利用可能となる予定。基本的には、行政庁舎であり、北区教育支援センターには相談室もあるため、特別にそうした子どもたちのための部屋を確保する予定はない。しかしスペースの活用法などは、ご意見を参考に検討を重ねたい。
- ・近年、今までは考えられないような問題を抱える子どもが増えていると感じている。そういう子どもたちにとっても憩えるスペースのある、やさしい庁舎を目指してほしい。
- 基本的には行政庁舎だが、公民館機能も含まれる。ご意見を参考に、施設の活用法を検討したい。
- ・現在の葛塚コミュニティセンターと豊栄地区公民館が有する設備や機能は、ほぼ全て現庁舎新館に移されると考えて良いのか。
- 現在ある施設の機能や設備をそのまま移すという考えではなく、必要性を精査しつつ、活用や部屋割りなど新館改修工事内容の検討を進めていく。
- ・「サタデイキッズ」で豊栄地区公民館のステージを使用している。新庁舎3階の大講堂にステージは設置されるのか。
- 設置される予定。
- ・以前、北区役所庁舎整備検討部会が設置されて議論したが、考え方が変わってきているようだ。今後、住民向けの説明会を開催するということだが、そこで出された意見はどの程度反映できるものなのか。
- 基本設計がまとまり、今後は実施設計に入っていくこととなる。区民からの意見を全て反映できるわけではないが、できる限り反映させていきたい。
- ・現庁舎新館の改修は、どのような予定で進められるのか。
- 現庁舎新館の改修は2021年度から始まる予定であり、それまでに検討会議を立ち上げて検討していくこととなる。現在の葛塚コミュニティセンターと豊栄地区公民館の一部の貸館機能が入ることは決まったが、その他の団

	<p>体からも要望は挙がっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点となる庁舎が、非常用発電設備について、なぜ 3 日間分の電力のみを確保する計画なのか。また、その他のライフラインが遮断された場合の備えはするのか。 <p>→災害発生後、電力を 100 パーセント復旧させるには 1 週間程度の時間を要することもあるが、大方の電力を復旧させるには、3 日間程度あればできるという防災の一般的な考えにのっとっている。地震に強い素材を管の継手に用い、国の指標通り、建造物は通常の 1.25 倍の耐震構造になる予定である。その他、特に災害のための貯水槽を設置する計画はない。</p> <p>(2) 部会の会議概要について</p> <p>◎報告資料 2 に基づき、各部会長から説明が行われました。</p> <p>→質問や意見等はありませんでした。</p> <p>3 その他</p> <p>◎産業振興課長より、「第 21 回福島潟自然文化祭」、「ノーザン ミュージック フェスティバル 2018」、「エンジョイスポーツin北区 2018」について案内がありました。</p> <p>◎次回協議会は 10 月 18 日（木曜）午後 1 時 30 分から 会場は北地区コミュニティセンター</p> <p>4 閉会</p>
傍聴者	1人
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度 第 6 回北区自治協議会次第 ・報告資料 1：新潟市北区役所庁舎整備事業 基本設計について ・報告資料 2：北区自治協議会 部会会議概要